

# みんな集まれ! もちつきだよ~

〈早2上町内会〉

12月22日(日)寒空の下、毎年恒例の「もちつき大会」が行われました。参加者は100名余り。「ともえ会(老人会)」「青成年会」「子ども部会」「町内会」に分かれてつきました。



早朝から薪で火をおこし、もち米を蒸して、力自慢?の男性軍が息を合わせて餅をつき、慣れた手つきで女性軍が丸めていきます。子どもたちも一緒に参加してとても楽しそうでした。みんながつきたてのお餅を持って帰りました。こうして異世代で集まることができ、



平素はなかなか会うことが無い同じ町内の方々と交流でき、有意義な時間を過ごすことができました。

〈東4町内会〉

12月22日(日)朝から、広島女学院大学にて牛田東4丁目町内会のお餅つき大会を開催しました。当日は、60名を超える参加者が集まり、餅つきはもちろんのこと、お年寄りから子供まで、つきたてのお餅やぜんざい、豚汁などを楽しみました。



## みんなで作った焼き芋

12月14日に「焼き芋大会」へ行きました。芋を焼くために、みんなで力を合わせ、たくさん木や葉を集め火をつけました。その後は地域の方々、保護者の方々が火の調節をして、芋を焼いて下さいました。私達子どもは消防士の方々と共に、消火訓練をしました。そして、消防車の中を見せてもらうことが出来ました。とても大きくて重そうな道具がたくさんありました。でも消防士の方々はそれを軽々と持っていました。消防士の方々の説明後、芋は丁度焼けました。とても美味しそうな芋が焼けました。なんと金時という芋で、ホクホクで甘かったです。



6年2組 藤本 凛



# 社協だよりから見る 早稲田駆け足!! 平成~令和 シリーズ④53号~92号

シリーズ4回目は平成22年(2010年)発行の社協だより第53号から平成25年(2013年)の第92号までを振り返ってみました。平成18年から始めた第1次福祉のまちづくりプランをやり遂げ、その結果をフィードバックして第2次プランを策定、平成23年度から実施に移しました。平成24年度からは早稲田社協創設以来早稲田のまちづくりに取り組まれた中村博会長から藤原宏二会長にバトンが引き継がれました。この間も、各ネットワークや各種団体が色々な施策にチャレンジし素晴らしい成果を上げてきました。



平成23年 早稲田体協発足30周年記念イベント  
町民ベタンク大会(早稲田中学校)

大人も子どももみんなで作ったベタンクは大好評でした。



早稲田中学校 朝の挨拶運動はじまる

今も曜日を決めてクラブの生徒たちが通学通勤の方たちに気持ち良い挨拶をかけてくれます。



第2次福祉のまちづくりプラン実施開始



2020年は4次プラン策定に取り掛かっています。

平成24年 テーマ募金(第1回)実施  
みはらし案内板・太鼓修理・いのしし駆除対策  
子どもサポーターズサミット開催  
早稲田社協会長交代(中村博→藤原宏二)

平成25年 早稲田第6公園に早稲田団地展望案内図完成

早稲田団地ってべん公園からは、市街から瀬戸内海まで見渡せますよ。



# わせた 社協だより

第166号

早稲田社協  
ホームページ

こむねっとひろしま

地域ポータルサイト 早稲田ひろしま

東区 早稲田学区



スマホの方はこちらのQRコードでもご覧いただけます。  
<https://www.com-net2.city.hiroshima.jp/02waseda/>

2020.2  
(令和2年2月)

発行部数 2600部

〈編集・発行〉早稲田学区社会福祉協議会 〒732-0063 広島市東区牛田東二丁目12-23 早稲田集会所2F TEL/FAX (082) 225-3685

あけましておめでとうございます  
早稲田学区社会福祉協議会に、いつも心を寄せて頂き、絶え間ないご協力に心よりお礼を申し上げます。団地の中は再開発の最中で日々変化し、百年支える家々が建ち、新しく早稲田の住民となられた方々と共に生きてゆけるのが嬉しいものです。しばらくは工事関係の車が行き交い、ご不便の折もあると思いますが、どうぞ安全第一で、お過ごし下さいませようお願いいたします。

昨年十二月、郵便局前の横断歩道で集会所へ行こうと待っておりました。下から登ってきた工事車両が止まりました。後続の車も連なっていたので、先に車に進んでもらおうと思う私の目の先に、小学一年生位の男の子が立っているのを見えました。「渡っていいのかな?」の様子です。運転手さんはじっと待っている様子なので「おいで、おいで、渡っていいよ」と手を招きました。男の子が渡ると、私は運転手さんに軽く会釈をしました。車は動き出し、男の子は数歩歩いてゆきましたが、くるりと私の方を向き深々とおじぎをししてくれました。ランドセルの中身が飛び出しそうな深いおじぎです。小さな子どもを見つけて止まってくれた運転手さん。気を付けて渡った男の子。深々としたお礼の仕方を教えられたであろうご家族。様々な光景が渦の様になって、私の胸の中に満ち満ちてきました。こんな事に出会えると、本当に生きていくのが嬉しい。

新しい時代、令和二年。環境の変化は激しく、私たちの生活も不安定な要素多々ですが、毎日の小さな喜びを積み重ね、早稲田の街の中で、共に生きる幸せを分かちあえる時代でもあると胸深く信じております。本年もどうぞよろしくお願いたします。

早稲田学区社会福祉協議会  
会長 西田志都枝



2019年11月27日 神田山から

## 初めて参加! 室内雪合戦

12月15日、僕は初めて室内雪合戦に参加しました。予選試合は一勝一敗でした。予選2試合目に負けた時は悔しかったので、決勝トーナメントでは、絶対勝ちたいと思いました。僕はキャプテンとして、決勝戦前にはチーム全員で作戦を話し合い、試合に挑みました。相手チームは強かったですが、僕が最後に旗を取り、優勝出来ました。来年も参加したいです。



早稲田小学校(リトルキマイラ)  
3年 竹内 芯太郎

## 早稲田のニューフェイス

12月1日付で早稲田三丁目の民生委員・児童委員を委嘱されました。仕事の為、地域活動から少し遠ざかっていた15年の間に町が大きく変わりました。



医療・介護の分野で培ってきた経験を、新しく生まれ変わる地域のために活かし、住民の皆様のお役に立ちたいと思っています。とはいえ、民生委員・児童委員1年生ですので、皆様のご指導、どうぞよろしくお願い申し上げます。元気いっぱい、笑顔いっぱい活動していこうと思っています。 早三 高野 恭子